



日本語講座開催のお知らせ

日本語講座 (全8回)

Khóa học tiếng Nhật
หลักสูตรภาษาญี่ปุ่น

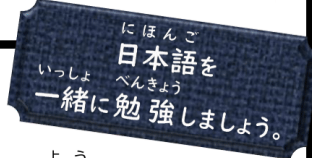
日語講座
Japanese Language Course

일본어강좌
Kurusai bahasa Jepang

令和3年度 定住外国人支援事業

6月7日より受付開始

定員に達し次第受付終了



対象

花巻市に住む外国出身の方

日時

2021年6月20日～8月8日(日曜日)

6月	7月	8月
1 2 3 4 5		1 2 3 ① 2 3 4 5 6 7
6 7 8 9 10 11 12	④ 5 6 7 8 9 10	⑧ 9 10 11 12 13 14
13 14 15 16 17 18 19	⑪ 12 13 14 15 16 17	15 16 17 18 19 20 21
⑫ 20 21 22 23 24 25 26	⑮ 19 20 21 22 23 24	22 23 24 25 26 27 28
⑬ 27 28 29 30	⑲ 26 27 28 29 30 31	29 30 31

【にほんご 1】AM 9:30～AM10:20

※『にほんご1』は旧 中級クラス相当

【にほんご2・4】AM10:30～AM11:20

※『にほんご2』は旧 初級クラス相当、『にほんご4』は初歩クラス相当

※ひらがな・カタカナがわからない人は、『にほんご4』の授業です。

【にほんご 3】AM11:30～AM12:20

※『にほんご3』は旧 入門クラス相当

※ひらがな・カタカナがわかる人は、『にほんご3』の授業です。

会場

花巻市交流会館

※旧空港ターミナルビル(花巻市葛3-183-1)

講師

はなまき日本語サポーターズ
ステップ

定員

各15名 参加料 無料

連絡先

公益財団法人花巻国際交流協会 TEL:0198-26-5833
メール:kokusai_staff_d@ext.city.hanamaki.iwate.jp



6月20日(日)から8月8日(日)まで、定住外国人を対象とした日本語講座を開催します。講師は、はなまき日本語サポーターズ「ステップ」の皆さんです。

授業は入門から中級程度までの4クラス編成で、レベル別に授業を受けることができます。

(日本語で日本語を勉強します。)

参加費は無料です。ぜひ、身近に海外出身の方がいらっしゃいましたら、ご紹介ください。

申し込みは、6月7日(月)からです。定員に達し次第受付は終了いたします。また、感染拡大等により、休止となる場合もありますので、ご了承ください。

Report

I am British!!

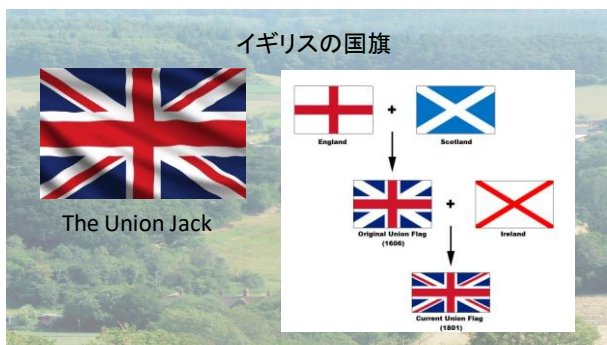
～イギリスってこんなところだっけ?～



5月31日(月) 18時30分から20時まで、令和3年度国際理解推進事業第1回多文化サロン「I am British!!～イギリスってこんなところだっけ?～」が開催されました。

講師には花巻市在住のピーター・ヤングさん、アシスタントとして奥様のレナータ・ヤングさんにお越し頂きました。

今回は夜の開催でしたが、多くの皆様にお申し込み頂き、当日は24名にご参加いただきました!



イギリスの国旗は、「イングランド」、「アイルランド」、「スコットランド」の旗を組み合わせて作られました。国旗のデザインは、全ての国旗が優劣なく公平に並び、非対称にデザインされています。左上に白いラインがくるそう。



イギリス最高峰「ベン・ネヴィス」は、スコットランド西部ハイランド地方にある標高1344メートル。早池峰山(1,917メートル)と比べると、イギリスには山が少ないということがよくわかると思います。



巨大な石がサークル状に並び、世界的にも有名な世界遺産「ストーンヘンジ」。誰が、何のために造られたのかわからない謎多きこの遺跡は、今でも多くの神秘的な謎に包まれています。



「♪ロンドン橋落ちる」というマザーグースの童謡に登場するテムズ川にかかるロンドン橋。昔は木製でしたが、石造りや大理石を経て1973年にコンクリート製になっています。



ロンドン西部アクトンの大通り

この写真のように様々な国の野菜やフルーツを取り扱うお店があり、ロンドンでは多種多様な食材を購入できます。



どんなに小さな村でも、必ずパブがあるのがイギリス。お酒を楽しむ場から、ここ数年はおいしい料理も楽しめる場になっているそう。



講師のピーターさんが好きなパイは「ステーキ&キドニーパイ」。牛の腎臓と肉と一緒に調理してパイに包んだもので、腎臓と野菜だけのパイよりも食べやすいそう。



奥様のレナータさんからは、スコーンの食べ方についてデモンストレーションしていただきました。講師のヤングご夫妻、参加者の皆様ありがとうございました。

□材料 (8~12個分)

- ・小麦粉 200g
- ・ベーキングパウダー 小さじ4
- ・砂糖 30g
- ・塩 1つまみ
- ・バター・マーガリン 40g
- ・牛乳 80~100ml



お好みで
ジャムやクリーム
を添えてどうぞ



Scones (スコーン)

□作り方

- 1 小麦粉・ベーキングパウダー・塩・砂糖をボウルに入れ、バターをすり込んで砂糖を加える。
牛乳を少し加えて柔らかい生地にする。
- 2 生地を 1.5 センチ程度の厚さに伸ばし必要な形に切る。
- 3 このまま鉄板に移し、240℃のオーブンで10分焼く。
- 4 おさえてみて、
感触が堅いものは出来上がり♪

Chika のインドネシア体験記



レバランって何？

インドネシア語ではイドゥルフィトリとも言う

約1ヶ月間のプアサ（断食 詳しくは先月号参照）を終え、プアサが終わると盛大に祝います。それが断食明け大祭「イドゥルフィトリ」。インドネシアではこのお祭り期間中に1週間ほどの休日があります。レバラン休暇とも呼ばれこの時期にほとんどの人が実家に帰省します。私の職場でも雑魚寝の船に乗り2日もかかって帰省する人がいました。つまり日本のお盆と正月が一緒に来た感じ。空港・駅・バス・船のターミナルは帰省する人で大混雑します。旅行チケットやホテルの値段は普段よりぐんと高くなります。大渋滞で有名なジャカルタでもこの時ばかりは車がスイスイ進みます。



ホストファミリーと親戚めぐり

初めてのレバラン休暇は同じ協力隊仲間と旅行に出ました。次の年はホストファミリーと過ごしました。18時のお祈りの時間を告げるアザーンがモスクから鳴り響き、プアサが終了。すると花火があちこちであがり街中お祭り騒ぎ。

ファミリー宅では翌日から親戚巡りが始まりました。普段会えない遠い親戚に車で行き、1日当たり2~3軒訪問するのです。その度に右写真（家の中は電気がないのでロウソクを使用、おしゃれのためではない。）のようなご馳走で迎えられます。



ごちそうの山

お腹いっぱい食べてしまうと次の家で食べられなくなるので「要注意」ビューフェスタイルで一皿にご飯を盛り好きなおかずを乗せていきます。日本人の私が何を食べるか興味津々の親戚のみんなはじっと私を観察しています。少ししかとらないと「遠慮しないでいっぱい食べて」と優しく言葉をかけてくれます。次の家のことを考えつつ気兼ねせずたくさん食べているように見せる高度な技術が必要。私の家族は、全く頓着なく私の量の2倍も食べるのです！更に次の家に向かいまた食事です。必ず皿にとってたくさん食べることが迎えてくれた家族への礼儀なのです。

私の家族がごちそうに群がる

家に戻ったら休憩をはさみご近所さん宅へ、その合間には知人・友人宅へ出向きお祝いのあいさつを交わします。この行脚は私にとってかなりの苦行でした。普通プアサをするのと痩せるのですがこのレバラン中に体重は元通り、むしろプラスの方向へ（笑）。

お年玉？

山の中に住んでいる親戚にお邪魔したときのことで。ご飯のあとみんな集められて2,000ルピア

紙幣（ルピアはインドネシアの通貨。2,000 ルピアは日本円で 20円くらい）が何枚かずつみんなに配られました。日本のお年玉に似ているなと感じました。日本との違いは子どもだけでなく大人も貰えたことです。



THR (宗教大祭手当) 通称レバラン手当

法律で決まっているレバラン手当。公務員・会社員に手当てが支給される。勤続1ヶ月以上の労働者に支給されるそう。イスラム教徒に限らず、クリスチャン・ヒンドゥー教徒も対象になります。もちろん外国人労働者も対象（残念ながら私は青年海外協力隊なので対象外）。インドネシアの日系企業の求人欄を見ても必ず記載されている THR（ターハーエル）。レバランまでに勤続1年以上の労働者には最低でも給料1ヶ月分の支給が法律で義務付けられている。勤続1ヶ月～1年未満の労働者は基本給÷12×レバランまでの勤続月数で支給される。あくまでも手当、賞与ではない。

レバラン中の挨拶

Minal Aidin Wal Faidzin.Mohon maaf lahir dan batin

ミネラ アイディン ワラ ファイジン モホン マアフ ラヒール ダン バティン

「これまでの罪をお許してください」という意味。親戚・ご近所さんや同僚に胸の前で手を合わせながら言ってお辞儀をします。インドネシアに住んで 1年目の私には罪を犯してない？のにこの言葉言う意味が正直分かりませんでした。しかし「日本でも年賀状には、昨年は大変お世話になりましたという意味があるよね。それと一緒にだよ」とインドネシア在住歴の長い方に言われて納得がきました。2年目はわだかまりも消えむしろ積極的に挨拶して回りました。これって郷に入っては郷に従えかな。



花巻ホームステイ協会にお邪魔してきました



花巻ホームステイ協会の定期総会にインドネシアでの体験談を紹介させて頂きました。この日の衣装として、イン

ドネシアのバツテック（インドネシアではフォーマルな正装）を着ました。この服は自分で生地を買い仕立て屋さんにオーダーメイドした一点物。（聞こえは良いがインドネシアでは基本オーダーメイド）インドネシア式の握手の仕方『両手でそっと指先だけで握手してから胸に置く』の説明からスタート。胸に手を置く理由は「あなたの気持ちを心に置きます」という意味。青年海外協力隊に参加した理由・何故



インドネシアだったのか？・任地に行くまでのトレーニング、現地の様子や食べ物事情・栄養士としてのお話をさせていただきました。「昔の日本もこうだったよな」となつかしむ声も耳に入りました。

たくさんの質問をいただきインドネシアに興味を持ってもらえたようで大変嬉しく思いました。

テリマカシ(ありがとうございました)

協会からのお知らせ



● 賛助会員募集中

当協会の目的や活動に賛同いただける賛助会員を募集しております。
協会情報誌のお届けのほか、当協会主催のイベントの案内を優先的にお届けいたします。
また当協会主催の各種講座に割引料金でご参加いただけます。

年会費

個人 : 2,000円
団体 : 10,000円

賛助会員数 (5月末現在)

個人 25名、団体 4団体
ご協力ありがとうございます



としょ 図書だより

Library News



当協会では、一部の本の貸し出しをおこなっております！是非、交流会館まで足をお運びください。
※尚、雑誌はバックナンバーのみ貸し出しいたします。(2週間)

< 定期購読雑誌 最新号の内容 >

- Hiragana Times - ひらがなタイムズ -
「改良を続けてきた日本語」
- News Week 日本語版
「ワクチンVS変異株180日後の世界」
- ENGLISH JOURNAL (CDは館内でのみ貸出可能)
「モテ英語」のルール10」



※「この本を入れて欲しい」「こんなテキストがあったらいいな」という皆さんの声をお聞かせください。

問合せ先

〒025-0004 岩手県花巻市葛第3地割183番地1
TEL: 0198-26-5833 FAX: 0198-26-5855
E-MAIL: kokusai_staff_d@ext.city.hanamaki.iwate.jp
ホームページ: <http://hanakokusai.wordpress.com>
開館時間: 8:30~17:15 休館日: 土日祝祭日、年末年始

